

葉っぱを拾おう♪

黄色とか赤とかある！



「こよう」って
いうんだよねえ～！



『はっぱずかん』
作ってるんだ～！

外遊びに元気よく出て行った子供たち。園庭にあるいろいろな木の下に行き、落ち葉を拾っていました。「葉っぱの色が緑じゃないね！」と声を掛けると、「見て見て！！めちゃくちゃ赤！」「いちょうも拾ったんだ～！茶色と黄色っぽいの！」と様々な葉っぱを嬉しそうに見せてくれました。拾った葉っぱはこの後どうなるのだろうと思い、みんなの後をついて行ってみると……。画用紙に葉を貼り始めました。「これね、葉っぱ図鑑！いちょうってどう書くんだっけ？」と言いながら、『はっぱ』『もみじ』『いちょう』と名前を書いて、図鑑を楽しそうに眺めていました。「他の葉っぱも見つけて、図鑑作らなきゃ♪」まだまだ図鑑作りには続きがありそうです！

秋の自然の変化に気付き、興味を持った子供たち。葉っぱの種類ごとに赤や黄色、茶色など違う色に変化することに面白さを感じていました。「拾ったものを袋に入れて、大事に持って帰る。」だけで終わらずに、図鑑を作るという発想が何とも年長らしいなと感じました。

ちょっとした「きれいだな。」などの気持ちをきっかけに、「何でこの葉っぱはこの色なんだろう？」「いちょうは、赤じゃないんだ！」と自然の性質や仕組みに興味関心を持ち、積極的に自然に触れていって欲しいなと思います。